



# PIANC アジアセミナー 2024

## 沿岸域における軟弱地盤対策



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries  
農林水産省



Japan International Cooperation Agency

**主催: PIANC日本部会**  
**後援(申請中): 国土交通省, 水産庁,**  
**(独)国際協力機構**

**日時: 2024年10月28日**

**15:30 - 18:00**

**定員200名 参加費: 無料**

**使用言語: 英語**

**(日英同時通訳あり)**

**ウェビナー方式: Zoom**

横浜港新本牧ふ頭地区の  
地盤改良工事 (SCP, CDM工法)  
写真提供: 国土交通省



申込URL: <https://forms.gle/mHioajKub3PNmyf27>

QR Codeからも申込み可能(申込期限: 2024年10月15日)



PIANC 日本部会会長  
栗山 善昭

沿岸域の軟弱地盤に起因する諸問題は、インフラの建設・改良・維持管理における大きな課題の一つとなっています。これらの軟弱地盤の対策は、様々なインフラ事業の実施を通じて大きな進化を遂げています。

PIANC日本部会では、沿岸域の軟弱地盤改良の経験や知見、最新技術を共有いただくため、著名な研究者や技術者によるオンラインセミナーを企画いたしました。双方向の質疑応答も予定しております。軟弱地盤対策に関心のある方は、ぜひご参加ください。

### プログラム (仮) 15:30~18:00 (日本時間)

15:30 開会

15:35 開会挨拶: 国土交通省大臣官房技術参事官 安部 賢

15:40 PIANC本部からのビデオメッセージ:

PIANC会長 フランシスコ・エステバン・レフラー

15:50 講演1: 軟弱地盤における地盤改良技術-沿岸部開発における日本の経験

北海道大学 教授 渡部 要一

16:15 講演2: 軟弱粘性土の盛土の地盤改良としての短PVD工法と水平排水補強ジオテキスタイル(HDeG)工法

シンガポール ナンヤン工科大学 教授 ジェン・チュー

16:40 講演3: 先進的な地盤改良技術と沿岸域における適用

(株)不動テトラ 米国現地法人 社長CEO 野津 光夫

17:05 講演4: パティンバン海成粘性土の特性と同港整備事業における地盤改良技術

(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル  
プロジェクト・マネージャー レ・プオン・ドン

17:30 質疑応答

17:50 記念盾贈呈式: PIANC副会長, PIANC日本部会会長 栗山 善昭

18:00 閉会挨拶: 水産庁

モデレーター: 渡部 要一 北海道大学 教授



埋立地における  
PVD工法  
写真提供:  
NCBドレーン協会



パティンバン港整備事業  
におけるCPM工法

写真提供:(株)オリエンタルコンサル  
タンツグローバル



# 講師紹介



## 渡部 要一（日本）

北海道大学大学院工学研究院教授

東京工業大学大学院博士後期課程修了 工学博士

1995年に運輸省（現 国土交通省）入省、港湾技術研究所（現 港湾空港技術研究所）に勤務、2016年10月より現職。約35年にわたり軟弱地盤の研究に従事。2019年よりPIANC海港技術委員会のWG205（軟弱地盤における防波堤の設計と建設）議長。2023年より地盤工学会副会長。

## ジェン・チュー（シンガポール）

シンガポール・ナンヤン工科大学 土木・環境工学部長、都市ソリューション・センター長  
オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学にて工学博士号を取得

シンガポール工学アカデミー・フェロー。2011年から2014年まで米国アイオワ州立大学教授、ジェームズ・M・フーバー地盤工学講座教授を務めた。国際地盤工学会ISSMGEの埋立に関する技術委員会TC217議長、地盤改良に関するTC211委員を務めている。  
また、シンガポール地盤工学会の元会長、2005年から2009年のTC39（災害の緩和・復旧のための地盤工学）議長を歴任。



## 野津 光夫（日本）

(株)不動テトラ 米国 現地法人 社長 CEO

名古屋大学において工学博士号を取得

1984年以降、(株)不動テトラの技術者として、日本、東南アジア、米国における数多くの地盤改良プロジェクトの調査や品質管理に係る業務に従事。  
PIANC環境技術委員会のWG214（堆積土砂の有効活用）委員を2018年から2023年まで務めるとともに、2000年から名古屋大学の非常勤講師にも従事。

## レ・プオン・ドン（ベトナム）

(株)オリエンタル・コンサルタンツ・グローバル (OCG) プロジェクトマネージャー 主任技師  
東京大学において工学博士号を取得

複合的な土木・海洋インフラの設計・管理業務、特に港湾・海岸・地盤工学分野における業務の実務経験15年以上を有する。シンガポールのモット・マクドナルド社を経て、2015年よりOCGに勤務。現在、インドネシアのパティンバン港整備事業（フェイズ1-2, 2023-27年）の施工監理業務プロジェクトマネージャーに従事。2022年より現職。



## お申込みについて・CPD関連の連絡事項

- 参加申込URL：<https://forms.gle/mHioajKub3PNmyf27>（申込期限：10月15日）
- 申込み完了の方には、後日セミナー視聴用URLをメールにて送付します。

- 土木学会認定CPDプログラム受講証明書ご希望の方への連絡事項  
2.0単位 認定番号JSCE24-1024

\*ご希望者には、受講後メールにて連絡いたします。

\*システム記録により、セミナー視聴・受講の確認を行います。

\*受講後の所見(学びや気付き)を提出していただきます(100文字以上)。

\*土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は当該団体に事前にご確認ください。

他団体運営のCPD制度に関する内容については回答いたしかねます。



QR Codeからも  
申込み可能です



問い合わせ先：PIANC日本部会 担当：川田、米田

TEL：03-5226-0357 E-Mail：[yoneda@pianc-jp.org](mailto:yoneda@pianc-jp.org)

[mkawada@pianc-jp.org](mailto:mkawada@pianc-jp.org)